

# 幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	みんなちがって いい はっぱ	
対象年齢	年長 5歳児	
メッセージ	人と同じように、葉にも1枚1枚違いがあることに気づき、自然を大切にす気持ちを持とう。	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉の形、色、感触、大きさ、種類等の違い</li> <li>・葉で遊ぶ楽しさ</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 30人	支援者 1人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
準備	<p>「タラヨウの葉に”指令”を書いておく。</p>	<p>(例) 1番長い葉を集めよ → 忍者の修行のイメージで遊びを進めていく。 ・タラヨウ：表面に傷をつけると跡が残る葉っぱ。昔は郵便の替わりに使われた。</p>
0:00	<p>①グループでビニール袋に、色々な形、種類の葉を集める。</p>	<p>・時間を設定し、意欲的に集められるようにする。</p>
0:05	<p>②葉の違いを見つける。(グループの中で、各指令で1番のものを決めグループ対決をする)</p>	<p>・葉を比べ、多様な植物があることを意識させる。 (例) 長いもの、大きいもの、短いもの、変わった形のもの</p>

あき

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:15	<p>③ 集めた葉をシートの上に置き、五感を使って、葉の感触を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寝転ぶ</li> <li>・隠れる</li> <li>・匂う</li> <li>・踏む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木の枝など、寝た時に危険なものは排除しておく。</li> </ul>
0:25	<p>④ 葉を森に返す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉を通して、自然のつながりがあることに気づき、自然を大切にしようと思う気持ちにつなげていく。</li> </ul> <p>「いろんな葉っぱがあったよね。みんなと友だちが違うように、葉っぱもいろんな葉っぱがあって、その分いろんな木があるんだね。 みんなと同じように、木とか葉っぱも生きてるんだよ。だから、この森を大切にしていかなければいけないよね。」</p>
0:30		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の葉っぱで比べて遊ぶ。</li> <li>・いろんな葉っぱを使って遊ぶ(貼り絵、こすりだし)</li> <li>・風呂敷などを使って、少人数で葉っぱを舞い上がらせる。</li> <li>・2階にたまっている落ち葉を降らせる。(花咲かじいさん)</li> </ul> <p>・近隣の落ち葉探しの散歩など。落ち葉はごみでないことを伝える。ごみ減量について親子で考える。</p>
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がばん</li> <li>・不織布</li> <li>・ビニール袋(大)</li> <li>・タラヨウの葉(5~6枚)</li> </ul>	

森・山

あき